

協会だより

人事異動

2020年1月31日付

退職 事務局技術部技術第一課 駒井 さつき

2020年2月1日付

命 事務局技術部技術第一課 外崎 貴哉

植物調節剤の研究開発事業に係わる試験研究課題の募集

当協会では、植物調節剤の有効利用及び作物・雑草の生理・生態の解明を目的とした共同研究の一環として、大学、独立行政法人、都道府県の試験研究機関に試験研究を委託している。

2020年度「植物調節剤の研究開発事業に係わる試験研究課題」の募集の概略は次のとおりである。

1.対象試験研究課題

除草剤、生育調節剤等の有効利用及び作物・雑草の生理・生態の解明に関わる課題とする。

2.対象者

都道府県試験研究機関、大学、国立研究開発法人、民間企業等関係者とする。

3.期間

原則として1事業年度（4月1日～翌年3月31日）とする。

4.試験研究費

原則として1課題当たり100万円（税込み）を上限とする。

5.応募方法

当協会理事長宛に申し込み文書及び試験研究実施計画書を提出する。

6.審査方法

書面審査により採択課題を決定する。併せてヒアリング審査を実施する場合もある。

7.成果の報告

試験研究の成果は当該年度末までに当協会理事長宛に提出する。また、「植調」に記事を寄稿する。

8.申込み

期限：2020年3月末日

宛先：総務部 企画課（村岡・野村）

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6

TEL：03-3832-4188 FAX：03-3833-1807

E-mail：kikaku@japr.or.jp

必要書類：申込み文書、試験研究実施計画書

研究会等

農業生物活性研究会第37回シンポジウム

主催：日本農薬学会農業生物活性研究会

日時：2020年4月24日(金) 10:00～16:50 (9:30受付開始)

場所：東京農業大学 世田谷キャンパス 百周年記念講堂
東京都世田谷区桜丘1-1-1（小田急線経堂駅または千歳船橋駅から徒歩15分）

TEL：03-5477-2207（総務課）

<http://www.nodai.ac.jp/campus/map/setagaya/>

プログラム：

ドローンで農薬を散布する際の留意点

高橋基子(農林水産省)、岡田和秀(農林水産省)

ドローンを活用した農薬散布の世界的現状について

住田靖浩(XAIRCRAFT JAPAN(株))

新規殺虫剤トリフルメゾピリムの生物活性

大上 恵(コルテバ・アグリサイエンス研究開発部)

新規除草剤フルチアセトメチルの生物活性

内海 誠(丸和バイオケミカル(株)開発本部開発部)

新規除草剤酢酸の生物活性

杉丸勝郎(フマキラー(株)開発研究部)

新規殺菌剤ジクロベンチアゾクスの生物活性

大高伸明(クミアイ化学(株)生物科学研究所)

新規殺菌剤イソフェタミドの生物活性

福森庸平(石原産業(株)中央研究所)

参加料：一般；3,000円、学生；1,000円（講演要旨代含む）

申込み：事前申込みは不要です。当日直接会場までお越しください。

連絡先：東京農業大学 農学部農学科 植物病理学研究室
岩波 徹

TEL：046-270-6498 FAX：046-270-6226

植調第53巻 第11号

■発行 2020年2月13日

■編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
TEL 03-3832-4188 FAX 03-3833-1807

■発行人 宮下 清貴

■印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016
掲載記事・論文の無断転載および複写を禁止します。転載を希望される場合は当協会宛にお知らせ願います。

取 扱 株式会社全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6（植調会館）
TEL 03-3833-1821